



楽しい語らい 味も抜群！

2月2日(日)、町公民館では波佐見町婦人会文化祭が開催されました。講演や意見発表をはじめ演芸・舞踊などが繰り広げられる中、会場には広

告紙を使った「こより手芸品」や「陶芸品」、さらに新鮮な野菜など婦人ならではの力作がずらり、訪れた人たちの目を引いていました。

一方、調理室をのぞいてみれば、生活部員による「うどん、いなりずし」コーナー。うどん200円、いなり80円は格安で味も抜群、井戸端会議なくして調理端会議が続く中、調理室は、和やかな雰囲気満杯といったようすでした。

広報はさみ

2 / 61
No.276

町の人口(61年1月末)

・総人口	15,990人
男	7,693人
女	8,297人
・世帯数	3,884世帯
・転入25人・転出17人	
・出生30人・死亡9人	

わが町の行政改革

波佐見町行政改革大綱公表 経費節減と効率的行政運営を



昨年 9 月 26 日、一ノ瀬会長から福田町長へ中間答申書が手渡されました

国の行政改革指導方針に基づき、町でも昨年七月十九日「波佐見町行政改革推進委員会」を発足、行政改革について諮問を行っていたところ、九月二十六日同委員会から中間答申が出されました。その後町行政改革推進本部（町管理協議会）を中心に検討を重ね、十二月二十七日「波佐見町行政改革大綱」が策定されましたのでここに公表します。

今後、この大綱に沿って、極力経費節減を図り効率的な行政運営を進めることとなります。

波佐見町行政改革推進委員会（一ノ瀬光夫会長十人）は、昨年七月十九日、行政改革に関する諮問を受けて以来、本町の行財政状況をはじめ、各課所管事務の事情聴取を行うなど十回にわたり慎重審議を重ね、九月二十六日中間答申を行いました。

中間答申は、各項目ごとに詳細に記述してありますが、紙面の都合上その要旨のみをお知らせします。

中間答申要旨

同答申は、まず本町の財政の現状を課題にして、健全な財政を堅持していくためには第一に地場産業の活性化を図り、行政施策の見直しを行うとともに、徹底した経費節減を図らなければならぬと強調。さらに、（一）地場産業の活性化対策、（二）交通体系の整備（三）町活性化のための土地利用

の確立の三項目について取組みの強化を要望しています。行政改革の推進についてはこれまでも町内部にプロジェクトチームを設定するなど、かなりの成果が見られるが、まだ事務事業の見直し、改善が必要と思われる分野が数多く見受けられるとして、次の事項を充分配慮し、思い切った見直しと効率的な行財政運営実現のため努力されることを期待するとしています。

適正かつ効率的な行財政運営のための諸施策について

一、事務・事業の見直し

- ①補助金、負担金等の適正化
- ②使用料、手数料の見直し
- ③水道事業の経営改善
- ④団体代行事務の見直し
- ⑤審議会等の見直し
- ⑥分校の改築は慎重な対応を

二、組織・機構の簡素合理化

- ①課、係の統廃合を可能な限り進め、係の細分化を解消
- ②自主財源の確保のため、地場産業の振興、活性化が第一、窯業界と行政との結びつきを強め、産業振興を図るための担当部門の充実強化を
- ③組織、機構は常に時代に相応したもの、また総合的な町づくりを推進するため、企画調整機能の充実を

三、給与の適正化

- ①初任給、昇級短縮の見直し
 - ②わたり運用の見直し
 - ③特殊勤務手当の見直し
 - ④時間外勤務の適正化
 - ④、定員と人事管理の適正化
 - ①定員管理の適正化
 - ②人事管理の適正化
 - 五、民間委託、OA化等事務改革の推進
 - ①事務の民間委託の推進
 - ②事務のOA化
 - 六、会館等公共施設の設置及び管理運営の合理化
 - 町内にある各公共施設の維持管理費が増大、今後は徹底した経費節減と使用料徴収基準の見直しが必要。
 - ②今後予想される新しい公共施設の建設は、極力抑制すべき。
 - 七、その他
 - ①一部事務組合の経営改善
- 以上が中間答申の主な内容ですが、同委員会では、中間答申の最後に「本町の行政改革を推進するためには町民、議会、職員及び職員団体の積極的な協力が不可欠であり、特に職員の意識の改革、更に町長をはじめとする町幹部職員の強力なリーダーシップと不退転の決意が必要である。」としています。また、委員会は町議会へも議会の組織、運営の合理化等について要望されており、議会においても、

行政改革特別委員会が組織さ

れ現在検討されています。

波佐見町行政改革大綱

基本方針

- (1) 本町の将来像を「開かれた創造性豊かな活力ある町」と定め、昭和五十八年に策定した基本構想、基本計画の中にも行財政運営の効率化を掲げ、これを基本として鋭意努力してきた。しかし、本町をとりまく行財政環境が極めて厳しい状況下にあることと、行政需要が多様化する中で地域社会の活性化および住民福祉の増進を図るため、引き続き行政改革を強力に推進する。
- (2) 本町財政の硬直化がすすむ中で、健全財政を図るため徹底した行政経費の節減を図るとともに、基幹産業の振興と活性化等によって自主財源の確保に努める。
- (3) 行政改革の推進にあたっては「波佐見町行政改革推進委員会」の中間答申を尊重し、議会と連携しつつ全庁が一体となって取り組むとともに、町民をはじめ関係方面の理解と協力が得られるよう努める。

当面の措置事項

事務・事業の見直し

- ① 町単独補助金等については納税奨励金、徴収手数料を含めて内部に検討組織を設置し全般的に見直す。なお、見直しにあたっては、長期継続しているもの、目的を達成しているもの、目的が類似しているものなど補助金の効果という観点からその適正化を図る。
- ② 町の諸施設の使用料等について応益負担の建前から減免対象範囲の見直しを行うとともに料金についても再検討する。
- ③ 水道事業については、有収率の向上に努めるとともに、経営の合理化を図り一般会計からの補助金の漸減化に努める。
- ④ 団体代行事務については、団体の自主活動を促進し、今

後時期をみてそれぞれの団体に移管する。

組織・機構の簡素合理化

- ① 各課、係の分掌事務及び職員配置等の見直しを行い、組織、機構の簡素合理化に努めるとともに、時代に相応した行政機構の確立を図る。
- ② 基本的には課、係の統廃合をすすめるものとするが、本町の経済浮揚、自主財源の確保のためには基幹産業の振興活性化が不可欠であるため、産業振興部門の充実を図るとともに総合的な町づくりの重要性から企画調整機能を充実する。
- ③ 審議会、協議会等の見直しを行い統廃合を推進する。

給与の適正化

- ① 初任給の決定、昇給の運用等については、国の制度に準ずるよう適正化に努める。
- ② 特殊勤務手当は、本来の趣旨に沿うよう見直しを行い適正化に努める。
- ③ 時間外勤務手当については勤務命令のあり方、係相互の協力・事務配分等を検討し、経費の節減に努める。

定員と人事管理の適正化

- ① 組織・機構の再編整備、事務の適正配分、OA機器の活用等によって事務事業の効率化を図る。
- ② 定員の見直しを行い現員相当数を目途に職員定数の改定を行う。なお、改定後も特殊な職務を除き欠員不補充を基本方針とする。
- ③ 職員の資質の向上を図るため幅広く研修の機会を与えるよう毎年計画的に実施する。
- ④ 職員自らの発案・創意工夫を促すため小集団活用や提案制度など積極的方策を講じ、公務能率の向上に努める。

民間委託・OA化等の事務改革の推進

- ① 庁舎等公共施設の清掃業務等については、極力民間委託を推進し、用務員（学校用務員を含む）等についても将来嘱託、パート等へ切り替える方向で検討する。
- ② 町立保育所については、措置児の動向を勘案しつつ基本的経営のあり方、運営方針の見直しを行う。
- ③ 給食センターについては、

財政的な面、職員の業務形態施設の老朽化等を考慮し、民間委託等を含めて根本的に運営のあり方を検討する。

- ④ 小型電子計算機（パソコン）の増設により、現行以外の事務についても可能な限り電算処理をすすめる。また、ワードプロセッサの導入（昭和六十一年度）等OA機器の活用をすすめる、事務処理の迅速化、効率化を図る。

会館等公共施設の設置及び管理運営の合理化

- ① 各種公共施設が分散設置の関係上、多額の維持管理費を要しているのを徹底した経費節減対策を講じる。
- ② 今後新規に予想される施設は極力これを抑制するとともに、すでに計画中のものについても再検討を行い、慎重に対処するものとする。

以上が本町行政改革大綱の内容です。

今後町では、三か年を目途として行政改革に取り組みますが、推進にあたっては町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

5年振り19回目の優勝

第30回波佐見一周駅伝大会



V奪還に喜ぶ村木チーム

新春恒例の波佐見一周駅伝大会（町体育協会主催）が、一月二十六日、町内七区間（二九・八キロ）のコースで行われ、参加三十一チーム、二百十七人の選手が健脚を競いました。午前九時十分から開会式が行われ、前年度優勝チームの折敷瀬A太田修一選手が力強く選手宣誓。十時中学校前を一齐にスタートしました。

レースは、前半四区（舞相）まで五連覇を狙う折敷瀬Aがトップで快走、優勝候補No.1の力を見せつけ、V五は確実かと思われました。しかし、再スタートの五区で大きく後退、これに対し過去十八回の優勝実績を誇る古豪村木Aが前半三位につけ、後半五区で一挙に折Aを逆転、各区選手の力走で、見事五年振り十九回目の優勝を飾りました。

このほか、後半トップでゴールした川内。毎年安定した力で上位にくい込み、今回も上位入賞を果たした宿A、乙長野A、中尾Aなどの健闘が光り、来年の活躍を期待したいところ。また、昨年二十三位から今年十三位と一気に浮上した協和が初の躍進賞を受賞しました。

三十回目を迎えた同大会。今回は、特に「優勝タイム予想クイズ」も行われ、村木A監督の岩永利和さんが一時間四十分〇五秒と優勝村木A（一時間四十分十一秒）に六秒差で最も近く、波佐見サーブスを受け取り、会場から盛んな拍手が送られました。

レースの順位など別表のとおりです。

総合順位表

順位	チーム名	所要時間(時分秒)	順位	チーム名	所要時間(時分秒)
第1位	村木 A	1. 40' 11"	第17位	田ノ頭	1. 50' 28"
第2位	折敷瀬 A	1. 41' 16"	第18位	乙長野 B	1. 50' 37"
第3位	宿 A	1. 42' 01"	第19位	稗木場	1. 51' 49"
第4位	乙長野 A	1. 42' 06"	第20位	湯無田 B	1. 51' 50"
第5位	中尾 A	1. 43' 49"	第21位	村木 B	1. 52' 56"
第6位	川内	1. 43' 55"	第22位	平野	1. 53' 25"
第7位	湯無田 A	1. 43' 56"	第23位	志折	1. 53' 56"
第8位	皿山	1. 44' 15"	第24位	中尾 B	1. 54' 10"
第9位	井石 A	1. 44' 56"	第25位	三股	1. 54' 26"
第10位	鬼木	1. 44' 59"	第26位	岳辺田	1. 54' 27"
第11位	永尾 A	1. 46' 37"	第27位	永尾 B	1. 55' 06"
第12位	金屋	1. 47' 57"	第28位	小樽	1. 56' 17"
第13位	協和	1. 48' 52"	第29位	甲長野	1. 56' 31"
第14位	野々川	1. 48' 59"	第30位	湯無田 C	1. 57' 30"
第15位	折敷瀬 B	1. 49' 31"	第31位	井石 B	1. 58' 56"
第16位	宿 B	1. 50' 24"			



▲区間賞の選手, 左から1区(7区は代理)

村木^チーム



◀力強い選手宣誓
太田修一君一折 A



▲体育功勞表彰を受彰した
(手前から)
奥川光義さん(皿山)
田添有さん(稗木場)
今里健吾さん(井石)

(区間賞)

(敬称略)

区	間	距離	選手名	チーム	タイム	大会記録
1	(中学校～御堂)	3.6 ^{km}	尾崎 淳一	永尾 A	11分46秒	11分38秒 田中正継(井)
2	(御堂～三ノ股)	2.4	広瀬 哲也	村木 A	7' 52"	7' 50" 本山伝衛(乙)
3	(三ノ股～中尾)	4.4	上田 和弥	中尾 A	14' 39"	14' 24" 吉武利勝(折)
4	(中尾～舞相)	5.2	古達 隆樹	乙長野 A	16' 07"	15' 16" 内田信好(折)
5	(舞相～平野)	5.8	田中 正継	井石 A	18' 05"	17' 57" 森浦好雄(宿)
6	(平野～皿山)	4.4	太田 和広	野々川	14' 49"	13' 47" 中村新吾(皿)
7	(皿山～中学校)	4.0	上野 光則	川内	12' 45"	12' 29" 吉武正徳(折)



▲沿道の声援ありがとう/
(3区内海付近)

▶今大会最高年齢(48)の
竹嶋善末さん(宿A)は
四区を走り区間四位と
健在ぶりを発揮しました。



▲5区トップでタスキを渡す井石A=田中君

▶親子三人で出場!!
乙長野・田崎優さん・展行
くん(長男・中三)・政彦
くん(二男・中一)





通算5回目の優勝を飾ったジャイアンツチーム

ジャイアンツ 三連覇飾る！

本年度町軟式野球協会リーグ戦

六十年度波佐見町軟式野球協会リーグ戦が一月二十四日の閉会式を最後に今季リーグの幕を閉じました。
今年度で十四回目を数える同リーグ戦。町内の地区、職場などから十一チーム(約二百五十人)が加盟しており、野

球を通して相互の親睦と交流を深めてきました。
今季は昨年、三月十日に開幕、鴻ノ巣グラウンドを主会場に一月十二日まで、五十四試合にのぼる激戦を展開しました。
その結果、投攻守に勝るジ

ヤイアンツチーム(松井和弘監督十六人)が、見事三連覇五回目の優勝を飾りました。また、最高殊勲選手には、中尾忠さん(ジャイアンツ)湯無田郷)が選ばれ初の栄冠を獲得しました。
リーグ戦の成績は別表のとおりです。
なお、同協会ではリーグ戦期間中、試合終了毎にグラウンド整備や周辺の清掃を徹底しており、組織の充実を図るとともに環境美化運動に一役買っているところです。

順位	チーム名	試合	勝利	敗戦	引き分け	勝率
1	ジャイアンツ	10	9	1	0	0.90
2	鴻ノ巣	10	6	2	2	0.75
3	西海	9	4	3	2	0.571
4	センターズ	10	5	4	1	0.555
4	陶球	9	5	4	0	0.555
6	宿	10	5	5	0	0.500
6	中尾	10	5	5	0	0.500
6	コスモス	10	4	4	2	0.500
9	メッツ	10	4	6	0	0.400
10	井石	10	1	7	2	0.142
11	ローズ	10	1	8	1	0.111

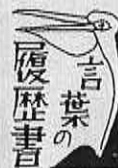
最高殊勲選手	中尾 忠	ジャイアンツ
最優秀選手	平尾 昭仁	ジャイアンツ
敢闘選手	福田 利広	鴻ノ巣
最優秀勝利監督	松井 和弘	ジャイアンツ

虎の巻

日ごろ怠けていた学生にとっては、ねじり鉢巻きで勉強しなければならぬ期末試験のシーズン。なかには「虎の巻が頼みの綱」という学生も少なくないでしょう。

この「虎の巻」は、教科書の内容を要領よく解説した手軽な自習参考書のこと。中国古来の兵法書「六韜」の一つ「虎韜」の巻からきた言葉です。「韜」はもとほ革袋で包み隠すことで、秘伝書、極意書の意味に使われました。
金六巻のうち、前半

の「文韜」「武韜」「龍韜」は総論的な戦略を説いたもの。
後半の「虎韜」「豹韜」「犬韜」は各論的な戦術の書です。わが国では、特に「虎韜」の巻が尊重されてきました。



通常国会

国会には、常会、臨時会、特別会の区別がありますが、憲法第五十二条で「毎年一回これを召集する。」と決められている常会のことを通常国会といえます。通常国会は、毎年十二月中旬に召集され、会期は百五十日間と国会法で定められています。次の年度の国の予算や関連の法律案などを審議するのが通常国会の主な仕事で、毎年一月下旬の開会式に続いて、内閣総理大臣の施政方針演説など政府演説が行われて、本格的な論戦の幕を開けます。臨時会は、災害対策のための補正予算の審議など緊急の必要がある時に開かれます。衆参いづれかの議院の総議員の四分の一以上の要求があれば、内閣は臨時会の召集を決定しなければなりません。また、特別会は、衆議院の解散による衆議院議員総選挙後に召集される国会のことと、両議院で内閣総理大臣の指名が行われます。

「虎の巻」と同じ意味に使われる「アンチヨコ」は「安直」がなまった大正昭代以来の学生用語。いちいち辞書を引いて調べる手間ひまがいらぬ安直さから名付けられたものです。
「虎巻」も「虎の巻」の略称。「虎巻」の重々しさと比べると「トラカン」という呼び名には、アンチヨコ同様の安直さが感じられます。

臨時会と特別会の会期は、そのつど決定されます。会期の延長は、常会にあっては一回、臨時会および特別会にあっては二回まで認められています。



いじめ その2 いじめられっ子

現在のところ、いじめ問題を解決する明確な答えのないなかで、まず、現状をきちんと認識することに視点を置いて話を進めます。

■いじめられやすい集団生活に適應できない子

けじめ—まじめ—いじめ—みじめ……少年非行問題の臨床家がよく口にする一種の「語呂合わせ」ですが、現代のいじめを考えると、1つの特徴を表しているといえます。

いじめられっ子に共通する性格的な特徴として挙げられるのは、集団にうまく適應できないことです。例えば休み時間、テレビのお笑い番組がクラスの話題になったとします。みんなでふざけ合い、楽しんでいるときも、1人ポツンと離れたところでその場の雰囲気にとけこめない子、一緒になってふざけられない子供が、いじめの対象にされることが多いといえます。「あいつがいるとオモシロくない。ムシクシヤする……」という口実のもとに、いじめが始まるのです。

もちろん、こうしたことだけがいじめを誘発する原因となるわけではありません。よく言われるように、一般的ないじめられっ子の表面上のタイプとしては、自信のない態度でいつもおどおどしている、声が小さい、視線がいつも下を向いている、行動がスローモーション……などを挙げるすることができます。しかし、これらに共通して言えることは、やはり集団生活に自分を適應させていくことが苦手なタイプということです。また、性格的には、きまじめで要領のよくない子にいじめられっ子が多いといえます。「いつも正直に、どんな小さな事でも勇気をもって発言し、行動する」という親の教育方針・しつけのもとに育てられた子供が、いじめられっ子になったりするのもそのためです。「けじめ」→「まじめ」と見られることは、仲間集団からすると、つまらない、おもしろくない、つきあいきれぬ奴と映る可能性を同時に持っていることとなります。

いじめが、いわゆる「弱者いじめ」だけでなく、正義感の強いまじめな子供たちをも巻き込んできているところに、現代のいじめの特徴があります。

■助けてくれる子、かばってくれる子がなくなった

いじめは、今に始まったことではなく、子供の世界にはつきものでした。いじめたり、いじめられたりしながら、友達という人間関係の中で鍛えられ、成長していったものです。いじめの側にも一定の心得があり、いじめられる子には決まってなくさめ役を買って出てくれる人がいたりしました。また、「いつもやられてばかりいないで、向かっていけ」などと励ましながらかみ守ってくれる年長の子がいたり……。こうして、いじめ、いじめられるか、かばう、仲裁する……といったさまざまな「役柄」を演じることを通して、友達をつくり人間関係を学んだのです。このような教育的効果を失ったいじめが、現代のいじめだといえます。

それだけに、いじめに限度がなく、「金を持ってこい」「万引してこい」などとエスカレートし、その結果、非行に走ることもあります。いじめられる側は、人には言えず、内にこもって、ついには自殺という最悪の事態を招くことも少なくありません。

〔指導〕岩佐壽夫・前警視庁世田谷少年センター・カウンセラー



外山 滋比古

いまはなにこともインスタントが喜ばれます。手間ひまかけてはいられない、というので食事などでもファーストフードが大流行です。そのせいでしょうか、こどもの育て方もだんだんせっかちになってきました。さつさと大きくなってくれないか、

早く手が離れるようにならないか、とひそかに願っているお母さんが少なくありません。ローマは一日にしてならず、といえます。りっぱなこどもがインスタントに育つたりするわけがありません。このごろはあまりきかれなくなりましたが、クントウということ

ばがあります。薫陶と書きます。すぐれた人の感化によってほかの人を知らず知らずのうちにりっぱな人間に育てるのが薫陶です。心の深いところへ影響を与える本当の教育のことです。しかし、これはたのえの意味で、もともとは焼きものをつくるときのことでした。陶器をつくるのに、ただの土をこねて成型するのではなく、香をたいてそのかおりを土にしみこませる。こうした土をこね

ペンキ教育

てこしらえたものを焼き上げるとすばらしい陶器ができる。これが薫陶のものと意味でした。教育がまさにその通りだといふので、このことを借りてきて、目に見えない、すぐれた感化のこを薫陶とよぶようになったとい

りっぱなこどもは育ちません。清浄な家風でこどもの心を育て上げていくのはまさに薫陶です。このごろのせっかちなお母さんにはまだるっこいのでしよう。即効のあることをしたがりですが、これではこどもにペンキをぬるようなものです。ペンキは一日で色がつき、まずけれども、すぐはげてしまします。空気の教育をしましょう。



幸先よいスタート

新春展示販売会

「今年こそは」の意気込みで恒例の新春展示販売会が、一月九日波佐見陶磁器工業組合で開催されました。

同組合加入三十五社の新作がずらり並べられた会場では、各地の商社百三十社の商社マン約五百人と窯元がひざ詰めの商談を行っていました。



この日の成果が今年一年の動向を占う材料となるだけに、工夫をこらした自慢の新製品PRと取引にも思わず熱が入ります。

最近では需要の多様化もあってか白磁の製品とともにカラフルなもの、土物風の製品など新デザインが多く見られ、なかなか好評でした。

契約高も昨年を上回る七億二千六百万円と幸先のよいスタートに業界でもまずまずの評価がされていたようです。



大好評！

第10回伝統的工芸品展

全国各地から一流の工芸品を一箇に集めた第十回全国伝統的工芸品展が、一月十日から十五日まで東京都池袋の西武百貨店で開催されました。

この工芸品展は、伝統的な技術、技法を使って手づくりされる工芸品のよさを広く知ってもらい、同時に工芸品産地の紹介とPRをしようと伝統的工芸品産業振興協会の主催で毎年開催されるものです。

国から指定された産地の出品作品も年ごとに質、量ともに

充実し、今年は織物、木工品、金工品など三百十工芸品、三千八百点が集められ、長崎県からは産地の指定を受けている波佐見焼、三川内焼、若田硯（厳原町）から約百五十点が出品されました。

期間中は都内をはじめ近郊の千葉、埼玉、神奈川などから訪れた見物客で賑わい、特に週末には家族連れなどで混雑するほどの好評ぶりでした。中には毎年訪れる常連組もあり、気に入った品を見つけては早速買求める姿も見られました。

また、同展では青雲窯（藤井邦幸さん）折敷瀬から出品された「山水絵硯」が伝産協会々長賞を受賞しました。

'86ながさき陶磁展

作品の募集—3月17日まで
主催—県陶磁器振興会

恒例の「ながさき陶磁展」を下記の要領で開催します。

今日の市場低迷や、消費者ニーズの高度化によって、より良い製品づくりが大切になってきていますが、産地の基盤強化のために、たくさんの出品を期待します。

部門

第一部（デザイン部門）

イ、自由作品……一般日用食器・卓上小物類・玩具・置物・室内装飾品・装身具・その他生活関連用品など、原則として反復生産を意図したもの。

ロ、テーマ作品

テーマ「海」を題材としたデザイン。

「海」から連想されるモチーフはたくさんあります。例えば、魚や貝、海草、ヨット、波など……。いろんなモチーフをユニークに表現してみてください。

※器物は碗でも皿でも別に限定しません。

※模様のほか形状で表現されたものなど、表現技法は全く自由です。

第二部（工芸部門）

技術、技法を高度に駆使し、創作性、芸術性の高いもの。

第三部（伝統的工芸品産業部門）

イ、波佐見焼の部

ロ、三川内焼の部

波佐見焼、三川内焼の伝統的工芸品産業指定の内容に基づき、伝統的技術、技法及び原材料を用いたもので、主として日常生活に供される実用的価値の高い工芸品で、製造過程の主要部分が手作業によるもの。

応募要領

◆出品資格者

第一部、第二部については応募資格の制限は全くありません。県外の方の出品も大いに歓迎します。

第三部（伝統的工芸品産業部門）については波佐見、三川内に在住、もしくは勤務されている方に限ります。

◆応募規定

○出品料は無料です。

○応募点数の制限はありません。

◆作品受付—県窯業試験場

3月17日まで

◆作品発表展

○波佐見展…3月29日～4月3日（陶器まつり期間中）於波佐見町陶芸の館

○佐世保展…4月16日～4月20日 於佐世保市博物館島瀬美術センター

◆問合せ先

長崎県窯業試験場 TEL 85-3140

栄えある全国表彰

事故防止努める

波佐見町交通安全
母の会連合会

一月二十一日東京都中野サンプラザにおいて、交通安全国民運動中央大会が開催され、交通安全運動優良団体として波佐見町交通安全母の会連合会（山尾計子会長二千八百人）が、全日本交通安全協会会長より表彰されました。

本町交通安全母の会は、五十一年四月に「私の家庭から交通事故は出しません」という決意のもと、今日まで街道指導・講習会など年間を通して活動を活発に取り組んでいます。

受彰式に出席した山尾会長は、「これを機会に、町内の交通事故ゼロを目指して、さらに会員一丸となって活動していきたい。」と抱負を語っています。本町では、五十八年十一月

二十六日から現在まで、交通事故ゼロが続いています。交通ルールを守り事故防止に努めましょう。



安全運転を呼びかける母の会員

裏作有効利用 で成果

岳辺田地区

知事賞に輝く！

県では、水田裏作の有効利用を図る目的で今年度から「水田活性化共励会」を実施していますが、このほどその審査会が行われ、本町から参加した岳辺田集団転作推進協議会（太田三郎会長五十七人）が、見事最優秀（知事賞）に選ばれました。（敬称略）

◇麦作共励会の部

○優秀賞

山本耕一郎（乙長野郷）

○努力賞

松下武司（協和郷）

森 輝男（田頭郷）

今里哲郎（岳辺田郷）

川野辰市（湯無田郷）

◇多収穫生産農家の部

○優秀賞（経済連会長賞）

山本 強（志折郷）

○努力賞（経済連会長賞）

細野弘明（碑木場郷）

岩永康人（甲長野郷）

火災 発生

消防団・東奔西走！

二月二日

山林火災三件

毎日のようにテレビやラジオ・新聞で全国各地の火災発生が報じられていますが、町内でも二月二日（日）三件の山林火災が発生しました。

午前十時三十分ごろ村木地区、午後二時川内地区、そして三時十分ごろ野々川地区と相次いで発生。一日のうちに三件の火災発生は過去に例はなく、この日出動した消防団員も延べ四百人と、通報のたびに団員たちは東奔西走、懸命の消火活動により、幸い大

火には至りませんでした。山林火災は、ご存知のようにに險しい場所ばかりで、しかも車も思うように進入できず消火に手間どります。

野焼などを行う場合は、事前に役場農林課に必ず届け出て、周辺の状況を充分把握した上で実施してください。

空気が非常に乾燥しちよつとの油断で火災は発生します。火の取り扱いには充分注意してください。



野々川地区山林 2月2日午後3時10分ごろ

若さの秘密

わたしの場合

歌手
藤山 一郎

年を重ねると、どうしても気持ちがおっくうになり、ささいなことでも家族や他人に頼りがちになります。よくこんな方がいらっしやいます。

「私はどうせ年寄り。何の役にもたないんだから……」
これはいけません。自分を自分で役立たずにしてはいるわけですから……。

自分のことは

自分で

もし仮にそんな考えが頭の中をよぎったとしても、自分

でできることくらいは自分でやりたいものです。
例えば、靴下やハンカチ、ワイシャツなんかは、せっせと自分で洗います。靴も磨き



ます。

外から帰ると、背広、ズボンは自分でブラッシングするし、ときには毛糸の編み物までやります。手や指を動かすことは、脳細胞を刺激して老化を防ぐといえますからね。それに、たまには女房のマフ

洗濯は自分で

ときには編み物も

ラーの一つも作ってやろうものなら、たいへんな感謝と賛辞をおくられて、「ああ、世の中のためになったわい」と、充実感を味わうことができます。

大上段に何かやろうと身構えても、すぐにできるものではありません。それよりもまず身近なところを見渡して、まず自分のため、家族のためという視点から始める方がいいと思います。そうすれば、自然に、社会とのかかわりのもてる実行

身近な部分で
社会のために役立つ

人間、どんな人も、社会のために役立ちたい。という思いがあるはずですよ。そこからは生きがいも生まれてくるといえますが、かといって

正しい姿勢が

若さの秘訣

力も生まれてくるはずですよ。

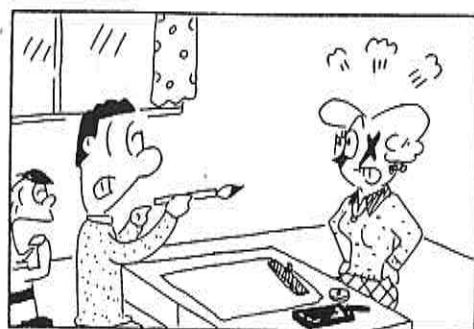
ふだんから大事だと思いうのは姿勢です。これは漢字のとおり、姿の勢いです。姿勢が悪ければ、人間、気持ちの上でも勢いが悪くなるのは当然の理でしょう。

私は立つるときも、座るときもいつも、骨盤の中心に重心がくるように心がけています。

私のような職業は、一歩外に出れば絶えず他人の目にさらされるといって一種の職業的宿命があります。そのためには、やはり外に出たときくらいは、うなじをスツと伸ばさなきゃいけないと思うのです。いや、これはどんな人にもいえることです。常に他人を意識することが老いを吹き飛ばす源泉であり、若さの秘訣だという気がしますし、何よりも自分自身に責任を持つことにつながるのではないのでしょうか。

人は皆、平等に年をとります。それ自体は仕方のないことです。しかし私は「それにしても声はくたばれていないぞ、張りがある」——いつまでもそう言いたいと念じ、発声を続けている毎日です。

さわやか
君
西村 京



広げよう

緑育てる

愛の輪を

「緑の羽根」募金

一本 30円

私達が住んでいる町や村を花と緑でいっぱいにし、明るく住みよい生活環境をつくり出すことはみんなのねがいです。

緑豊かな郷土を築くためにみなさまの温かいご理解とご協力をお願いいたします。

善意の窓

(一月二十六日現在)

○香典返しにかえて

皿山郷 松本 広亀様

御母堂故松本ソデ様

折敷瀬郷 中村 隼夫様

御尊父故中村準一様

皿山郷 山下 嘉人様

御母堂故山下スナ様

永尾郷 石橋 和夫様

御母堂故石橋チヨ様

中尾郷 上田 住恵様

御主人故上田武久様

稗木郷 土本ハルノ様

御母堂故土本イセ様

○お見舞返しにかえて

湯無田郷 寺田 ツル様

皿山郷 中尾 正孝様

(御母堂中尾ジツ様)

○金一封

皿山郷 福田 タツ様

波佐見東幼稚園職員御一同様

松葉保育園職員御一同様

カラオケ同好会

産栄会御一同様

東小二年 藤田悦子様

拾得金の一部(報労金)

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行

社会福祉法人

波佐見町社会福祉協議会

会長 福田 寛吾

◎指定寄付

金一封

湯無田郷 福田洋吉様

御母堂様故福田リク様忌

明にあたり、本町奨学育英資金として寄付していただきました。

厚くお礼申し上げます。

波佐見町長 福田寛吾

お誕生おめでとう

馬場 広幸 正幸 中尾郷

織田 美晴 良介 小樽郷

小林 絵美 孝幸 小樽郷

山口真理子 浩一 湯無田郷

ご結婚おめでとう

岩永 耕一 永尾郷

小柳サト子 折敷瀬郷

柿本 司 湯無田郷

長島 綾子 武雄市

河野 政幸 井石郷

乙坂奈緒美 東彼杵町

山口 辰一 川棚町

原 久子 折敷瀬郷

(金澤 晃康 小浜町
高尾智恵美 田ノ頭郷)

おくやみ申し上げます

石橋 チヨ 永尾郷 76歳

馬場ハルノ 湯無田郷 71歳

石橋 ハル 湯無田郷 75歳

吉村 武夫 宿郷 64歳

長岡 キイ 田ノ頭郷 93歳

松本 清 岳辺田郷 77歳

棚倉 久雄 乙長野郷 79歳

山口美也子 協和郷 31歳

榎山 兼一 志折郷 70歳

事故多発

交通事故防止については、みなさんの協力で、ここ数年減少しているところです。

しかし、今年に入って(一月二十八日まで)県内での死亡事故が九件十二名と昨年の同じ時期に比べて、二件五名の増加となっており、最悪の事態です。また郡内でも、昨年三件に対し今年七件、しかも負傷者は三名に対し十三名と四倍以上の増加となっています。

事故原因を見ると、若年者の深夜ドライブ、酒酔い運転、自動二輪車のスピードの出し過ぎなど悪質運転が目立っています。

せっかく免許を取得したのに、事故を起こしてはなんにもなりません。職場・地域・家族ぐるみで話し合い、毎日が交通安全運動ということを確認しましょう。

(別紙)

場所	種別	構造	募集 内訳	家賃 (予定)	間取り
協和 郷	第1種	補強コンクリート ブロック二階建	戸	円	6, 6, 6 (坪) D K
	10		23,000		
	第2種		5	20,000	6, 4.5, 6 (坪) D K

▼受付場所 役場建設課

▼申込期間 三月五日(水)～三月二十日(木)

▼町内に住んでいるか勤務しているかたで、入居収入基準に適合し、現に住宅に困っている人。

▼募集住宅 新築住宅…十五戸(別表)

▼申込資格

協和団地の入居者を募集します

町営住宅

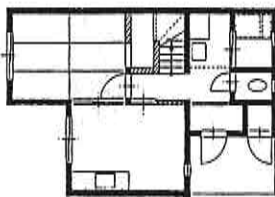


三月の納金

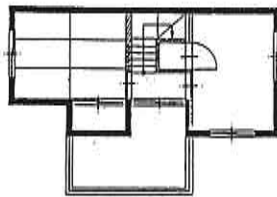
- 水道使用料
- 国民年金保険料
- 国民健康保険料

<間取り> 1 種の場合

1 階

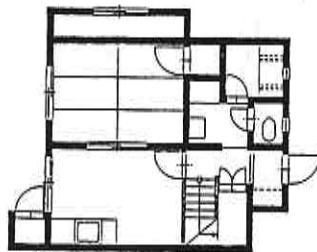


2 階

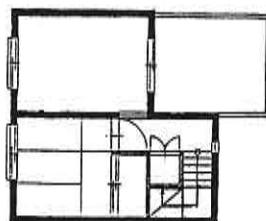


2 種の場合

1 階



2 階



※入居収入基準など、詳しくは建設課管理係へお問い合わせください。

所得税の確定申告は
正しくお早めに
2月16日→3月15日(土)

ごあんない

<申告の必要な方は>

- 事業などを営んでいる方
- 地代・家賃収入などのある方
- 土地や建物を売った方
- サラリーマンで2カ所以上から給与のある方など



納税申告相談

確定申告期間は2月16日から3月15日までとなっていますが、申告納税相談が左記の要領で実施されます。この期間は佐世保税務署の職員が相談に応じますので、わからないことや聞きたいことがあれば気軽においでください。

◎場所 町役場第一会議室
9時から16時まで

◎期日及び内容

- 2月27日 所得税(午前9時から午後4時まで)
- 2月28日 " (")
- 3月3日 " (")

春の火災予防運動

2月28日から3月13日まで

「火災が発生しやすい時期です。
火の取り扱いには充分注意しましょう。」

大村・東彼杵など
市外局番
「〇九五七」に統一

六十一年三月四日(火)から
大村市、東彼杵町、諫早市と
島原半島全域の市外局番が、
「〇九五七」に統一され、市
内局番がそれぞれ二桁になり
ます。切替時間は、三月四日
午後二時からとなっています。